

防災・心理小委員会ジョイントセミナー

「地表や地下に残る災害痕跡を知り、備えておくべきこと」



行事コード：542201

■日時：2022年7月8日（金）17:00～19:00

■概要：地下空間研究委員会では、健全で豊かなゆとりのある地下空間を現実のものとするために、土木工学のみならず、都市計画、建築、法律、医学、心理学、福祉、さらには芸術、経済学分野までをも包含・総合化した「地下空間学」の確立を目指した研究活動を行っています。時代の流れが、ハード中心からソフト面も重視する方向に変わってきていること、また、現在もコロナ禍が続く中で、「安心・安全な」地下空間を創造していくためには、防災分野と心理分野が共同して新しいテーマを創出することが必要となっています。

昨年に続き本ジョイントセミナーは、これらの現状やアンケート調査を踏まえ、地下空間研究委員会に設置されている「防災小委員会」と「心理小委員会」共通の課題である「地下空間に関わる災害」について専門家から話題提供いただき、両委員会が共同して「人にやさしい」そして「安全な」地下空間を皆さんと共に考えていくことを企図し、専門家の方々だけでなくご参加の皆様と意見・情報交換を行いたいと考えております。会員・非会員を問わず、多数の方々のご参加をお待ちしております。

なお、本セミナーは、土木学会継続教育 CPD プログラム（1.7単位(仮)）です。

■主催：公益社団法人土木学会 地下空間研究委員会（担当：防災小委員会、心理小委員会）

■開催方法：オンライン開催（Zoom）

■プログラム：

17:00～17:05 開会挨拶 馬場康之（防災小委員会委員長：京都大学）

17:05～17:10 委員会紹介および趣旨説明 馬場康之（防災小委員会委員長：京都大学）

17:10～18:00 ご講演 小長井一男 地震工学委員会顧問（特非）国際斜面災害研究機構学術代表
「地表や地下に残る災害痕跡から推理できること、備えること」

18:00～18:05 休憩

18:05～18:55 全体討論

「地表や地下に残る災害痕跡を知り、備えておくべきこと」

パネリスト：小長井一男氏、岩崎裕直氏、馬場康之氏

18:55～19:00 閉会挨拶 岩崎裕直（心理小委員会委員長：(株)KCS 技術顧問）



■参加費：無料（ただし、参加人数把握のため、事前申込制とさせていただきます）

■土木学会継続教育 CPD：1.7 単位(仮)

申請方法等は地下空間研究委員会ホームページをご参照ください。

土木学会の単位が他団体のルールにより認められない場合があります。予めご了承ください。

■申込方法：土木学会ホームページ <http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

「本部主催行事の参加申込」よりお申込みください。

■定員：Zoom オンライン参加 先着順 200 名*

※会場参加とオンライン参加の区分にご注意の上お申し込みをお願いいたします。

■申込締切：2022 年 7月7 日（木）

■問合せ先：公益社団法人土木学会 研究事業課 TEL：03-3355-3559

担当：小澤 一輝 E-Mail:k-ozawa@jsce.or.jp

■詳細：地下空間研究委員会ホームページ (<http://www.jsce-ousr.org/>)

【CPD 受講証明を必要とされる方へ】

- ・本セミナーは、土木学会継続教 CPD プログラム（1.7単位(仮)）ですが、オンラインでの開催であり、受講証明書を発行するにあたり通常の実地でのセミナーと異なる手続きが必要です。
- ・受講証明書をご希望される方は、必ずセミナー終了後、下記 Google フォームより取得の申請をお願いいたします。
Googleフォームアドレス：<https://forms.gle/>
- ・受講証明書を発行するにあたって、「受講証明発行用アンケート」をご提出していただくことが必要です。
- ・建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システム利用者は、各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願い致します。
- ・他団体へ CPD 単位を登録する場合は、その団体の登録のルールに則って行われます。単位が認定されるかどうかは、直接その団体にお問合せください。

■講演者プロフィール：



小長井 一男（こながい かずお）

東京大学名誉教授

地震工学委員会・原子力土木委員会顧問

(特非)国際斜面災害研究機構学術代表